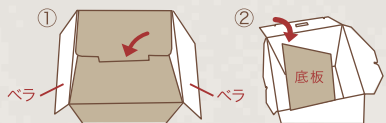




モクモグ燻製ハウスの組み立て方と使い方

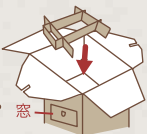
1 本体を組み立てます

- 2枚のペラは開いたまま、ツメが付いた凸側を上にして凹側に差し込み底を組みます。
- 底板を本体の中に敷きます。



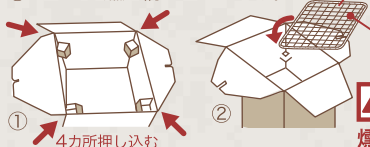
2 ウッド皿受け台を本体にセットします

コの字の短面がスモーカーの窓側になるようにセットします。



3 燻煙網をセットします

- 本体上部の角の4カ所の切込み部分を内側へ押し込みます。
- その上に燻煙網をセットします。

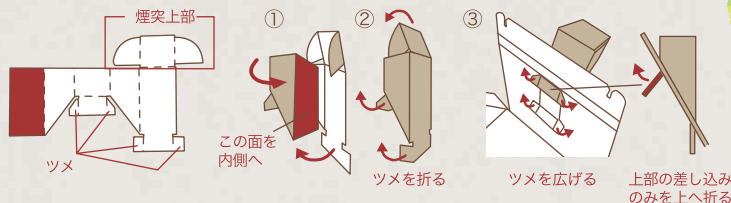


注意

燻煙網とウッド皿は、ご使用前に食器用洗剤を含ませたスポンジでよく洗浄してからお使いください。

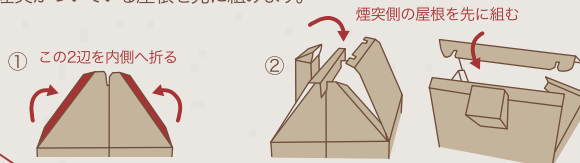
4 煙突を組み立てます

- 折スジに従って筒になるように折り曲げます。
- 2カ所の扇形部分(煙突上部)を内側へ折り曲げ、さらに煙突内部へ折り曲げます。
- ツメを折り曲げて本体上に開いている穴に差し込みツメを広げます。



5 本体上部(屋根)を組み立てます

- 台形面の2辺を内側へ折り込みます。
- 残りの面も折スジに従って内側へ折り込みながら屋根部分を台形面の切込みに差し込みます。煙突がついている屋根を先に組みます。

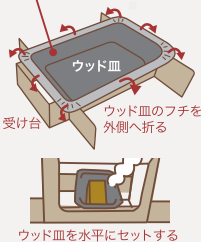


モクモグ燻製ハウス完成!



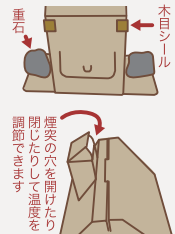
スモークウッドのセット

- ウッド皿が受け台に安定して載るように、ウッド皿のフチを水平になるように外側へ折り広げてください。
- スモークウッドは立ち消え防止のため、バーナーやコンロなどを使ってウッドの側面(面積の狭い方)全体に着火します。昼間の屋外ではバーナーやコンロの炎は見えにくいので、トンクや耐火手袋でウッドを持つようにしてヤケドには十分ご注意ください。
- ウッドから炎が立ち上がっている時は、炎を吹き消して煙だけになっていることを確認してご使用ください。
- スモークウッドをセットする時はウッド皿が水平になるようにしっかり受け台に載せてください。不安定にセットしますとウッド皿がスモーカー内で倒れて火災の原因になります。



スモーカー本体について

- 使用時は必ずスモーカー本体のペラに石やブロックなどの重石を載せて、風などでスモーカー本体が倒れないようにしてください。
- 煙突のフタは開閉可能です。スモーカー内の温度を少し上げたい時や、より多くの煙を滞留させたい時は閉じるなどしてスモーカー内の温度や燻煙量を管理できます。
- 燻煙網受け部分の穴から煙が出るのを防ぐには飾り付けシールの『木目シール』を穴の上からお貼りください。



屋外専用

注意

●転倒防止のためスモーカーは平たんな場所に設置し、ブロック等で固定するなどして使用してください。●本体はダンボール紙でできています。火気には十分注意してください。また、濡れた地面の上に設置したり雨などの水に濡れないようにしてください。●燻煙材はスモークウッド専用です。(スモークチップは使用できません)コンロや炭など高温になるものは絶対に使用しないでください。●万が一スモーカーが倒れた場合は速やかにスモークウッドを取り出し、スモーカー内に火気が残っていないことを確認してください。●使用中は、スモーカーから離れないでください。ときどきスモーカーの中を点検し、スモークウッドの燃え方に異常がないか確認してください。●使用中は近くに必ず消火用の水を入れたバケツなどを用意してください。●火のついたスモークウッドを出し入れする時はやけどに注意し、火の粉や灰をスモーカー内に落とさないよう十分注意してください。●スモークウッドは、表面上は火が消えていても中に火が残っていることがありますので最後まで使いきってください。また完全に燃え尽きたことを確認してから処分してください。●使用中はスモーカーの窓を必ず閉めてください。●可燃物から離して使用してください。●使用中、使用後はウッド皿、燻煙網が熱くなっていますのでやけどをしないように注意してください。●お子様だけの使用は避けてください。また使用中お子様が手を触れないよう十分気をつけてください。●屋外専用ですので室内ではご使用にならないでください。

スモーカーの底が高温になる場合がありますので、テーブルやウッドデッキの上などで使用しないでください。

強風時使用禁止 風でスモーカーが倒れる恐れがある時は、絶対に使用しないでください。

小さなお子様と一緒に使用される時は、お子様から絶対に目を離さないようにご注意ください。